

# 第73期中間事業のご報告

(2022年4月1日から2022年9月30日まで)

 **ホクシン株式会社**  
証券コード 7897

## HOKUSHIN REPORT

### 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜わり、心より厚くお礼申し上げます。  
ここに第73期中間期の事業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症に関する行動制限が段階的に緩和され、社会経済活動の正常化が進んでまいりましたが、新たな変異株の流行による感染再拡大の影響に加え、長期化するロシア・ウクライナ情勢等、国際社会の混乱により原材料費やエネルギー費が高騰し、日米の金利差が拡大したことにより急激に円安が進行しました。

当社と関係の深い住宅業界におきましては、政府による住宅取得に伴う補助金や減税などの優遇支援策の延長や住宅ローン金利が低水準で推移する中、新設住宅着工戸数は、資材価格の高騰による住宅価格の上昇及び住設機器の納期遅れにより、5月以降は伸び悩み、4月から9月累計で前年同期比-0.7%の減少となりました。

当第2四半期累計期間の当社業績につきましては、国内の新設住宅着工戸数が伸び悩んだものの、昨年来続いていた船不足と入荷が滞っていた輸入MDFの代替需要等により、構造用途をはじめ、主力の建材用途及び、フローア基材用途の販売はいずれも好調に推移しました。また、原油価格と連動するエネルギー費及び接着剤費は大幅に上昇してきましたが、生産性の向上と生産量の確保及びコストダウン等により売上原価上昇を抑え、販売価格への転嫁により収益を確保することが出来ました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は66億31百万円、営業利益は4億75百万円、経常利益は4億77百万円、四半期純利益は3億46百万円となりました。



株主の皆様におかれましては、今後とも引き続き温かいご支援とご指導を賜わりますようお願い申し上げます。

2022年11月

代表取締役社長執行役員  
**高橋 英明**



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

私たちは、持続的な地球環境保全のために、継続的改善を通して、お客様が満足し、社会に貢献する製品の安定供給を実現します。

## 建材開発

国土交通省の「令和4年度住宅生産技術イノベーション促進事業」において、当社が応募した「木質繊維の高密度化による建築部材の開発と工法の検討」が採択されました。労働力人口減少という社会課題の解決に向けて、2024年の実用化を目標に、高密度MDFによる新たな建築部材の開発・工法の検討を行います。

## 地域貢献活動について

- 1 岸和田市が主催する「ゆめみヶ丘岸和田 まちびらきフェスタ」のメインステージの床面に当社製造の12mmMDFを提供いたしました。ステージでは、市内の高校生によるダンスやアーティストのイベントが行われ、多くの人で賑わいました。まちびらきフェスタは、地域資源である“竹”の魅力を広くPRし地域交流をはかる場として開催されました。当社は岸和田市内に工場を持ち、市や大阪府森林組合から情報提供を受けながら竹を原料とするMDFの試作を行ってきた経緯があり、岸和田市が竹材の有効利用を検討される中、当社にお声掛けいただきました。今後も未利用資源のアップサイクルを通じて地域貢献、環境問題改善に取り組んでまいります。
- 2 木材コンビナート協会を通じて、岸和田市内の小学校2校の社会科見学として当社製造工場に招待しました。MDFの原材料である木材チップを積んだトラックを上昇させる様子をバスの中から見学していただきました。機械の力強さに驚いたり、かっこいいとの感想やお礼の手紙をいただきました。今後も地域貢献の一環として取り組んでまいります。



## 環境・顧客サービス・貢献活動

### ～請求書・納品書の電子化～

2022年4月より、請求書と納品書の電子化を実施いたしました。新たなシステムの導入による、業務改善と在宅勤務への対応を推進しました。

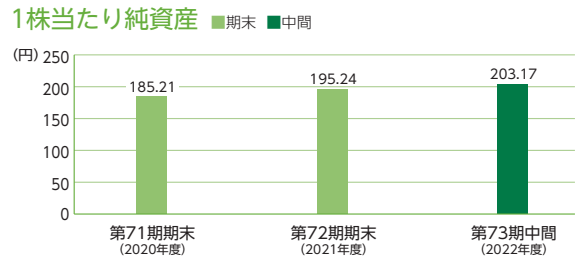
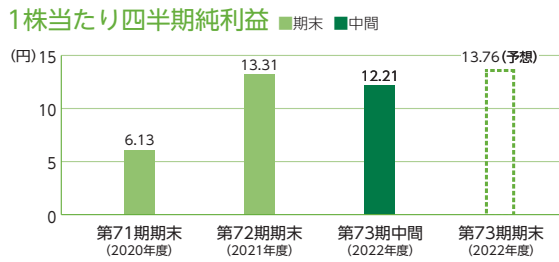
ペーパーレスにより、送付書類の印刷・封入・郵送といった事務作業の軽減とコストダウン効果を得るとともに取引先においても受領日数の短縮が可能となり、顧客サービスの向上にもつながりました。

システム導入後半年間で、杉の木約57本分に相当するCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）792.4kgを削減できました。また、請求書の電子化により、電子帳簿保存法やインボイス制度への対応など、各種法令へも対応が可能となります。

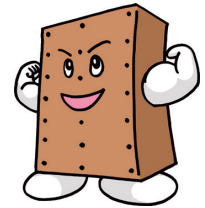
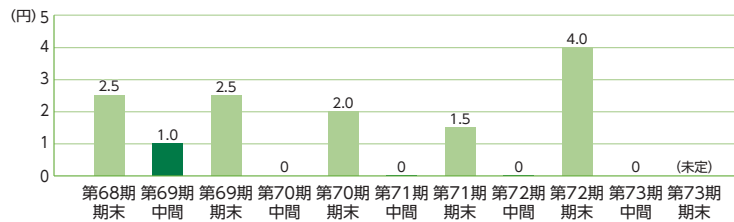


# 業績ハイライト

※第71期は連結での業績となります。



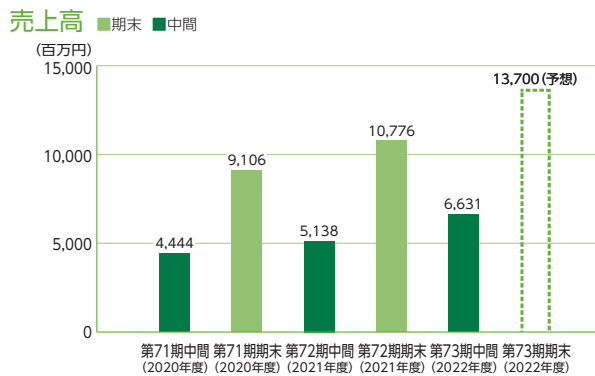
## 配当推移



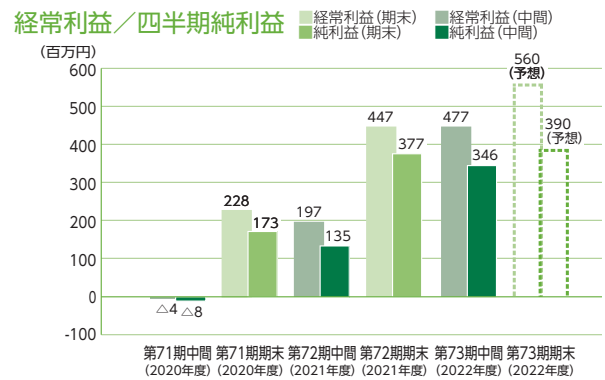
# 決算の概要

※第71期・72期中間は連結での業績となります。

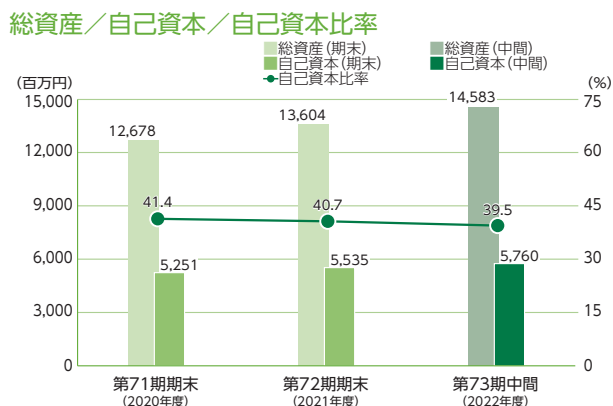
## 売上高66億31百万円



## 経常利益4億77百万円 四半期純利益3億46百万円



## 自己資本比率39.5%



# 会社の概要と株式の状況 (2022年9月30日現在)

## 特別口座 (注) で株式をご所有の株主の皆様へ

### 単元未満株式の買取請求について

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満（1～99株）については市場での売買はできませんが、当社に対して買取請求をすることができます。三井住友信託銀行株式会社 証券代行部より「単元未満株式買取請求書兼取次請求書」を受け取り、必要事項をご記入、お届出印をご押印のうえ、ご提出ください。

### 特別口座から証券会社の口座への振替申請について

特別口座に記録されている株式については、特別口座のままでは売買できません（単元未満株式を除く）。さまざまなお手続きを円滑に行うためにも証券会社の口座への振替申請をお願いいたします。三井住友信託銀行株式会社 証券代行部より「口座振替申請書」を受け取り、必要事項をご記入、お届出印をご押印のうえ、ご提出ください。

(注) 特別口座とは、株券の電子化に伴って、ほふり(証券保管振替機構)に預託されていない株式の権利を保全することを目的に、開設された口座のことです。

お手続きの詳細は、下記のお問い合わせ先にご確認ください。

(お問い合わせ先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL 0120-782-031(フリーダイヤル)

## 会社概要

設立	昭和25年6月21日
資本金	2,343百万円
本社・工場	〒596-8521 大阪府岸和田市木材町17番地2
事業	MDFの製造及び売買
主要取引先	兼松ケミカル株式会社 大建工業株式会社 SMB建材株式会社 双日建材株式会社 TWH TRADING株式会社 丸玉木材株式会社

## 役員

(2022年9月30日現在)

代表取締役	高橋 英明
取締役	寺田 恭久
取締役	廣田 昌俊
取締役	永田 武
取締役	熊谷 克彦
取締役	太田 励
取締役	澤 由美

- (注) 1. 取締役 永田武、熊谷克彦、太田励、澤由美の4氏は、社外取締役であります。  
2. 取締役 熊谷克彦、太田励、澤由美の3氏は、監査等委員であります。  
3. 取締役 熊谷克彦、太田励、澤由美の3氏は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。

## 執行役員

社長執行役員	高橋 英明
上席執行役員	寺田 恭久
上席執行役員	廣田 昌俊
上席執行役員	西田 文雄
執行役員	池本 輝男
執行役員	池田 茂

## 株式の状況

発行可能株式総数	99,713,700株
発行済株式の総数	28,373,005株
(自己株式20,647株を含む)	
単元株式数	100株
中間期末株主数	6,034名
(前期末比141名増)	

## 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
兼松株式会社	7,522	26.53
大建工業株式会社	4,227	14.91
日本マスタートラスト信託 銀行株式会社(信託口)	1,136	4.01
永大産業株式会社	1,000	3.53
ホクシン取引先持株会	924	3.26
酒井佐知子	728	2.57
國分節子	710	2.51
株式会社SBI証券	521	1.84
株式会社池田泉州銀行	430	1.52
米島清生	387	1.37

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年

定時株主総会 毎年6月中に開催

基準日 (1)定時株主総会・期末配当 3月31日  
(2)中間配当 9月30日  
その他必要ある場合は、あらかじめ公告して基準日を定める。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
及び特別口座の 三井住友信託銀行株式会社  
口座管理機関

郵便物送付先 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店  
及び全国各支店で行っております。

公告方法 当社の公告はホームページに掲載する。  
ホームページアドレス  
<https://www.HOKUSHINMDF.jp>

上場証券取引所 東京証券取引所スタンダード

## 「株主総会資料の書面交付請求」について

会社法改正により、2023年3月以降に開催される株主総会から、株主総会の資料<sup>1</sup>はウェブ化されることになりました。株主様には、ウェブサイトへのアクセス方法等を記載した招集通知と議決権行使書をお送りします。ウェブサイトにアクセスすることで株主総会資料の全文を確認できます。

インターネットのご利用が困難な株主様、書面での資料受取を希望される株主様は、総会基準日までに書面交付の手続きを行うことで、書面での資料受取が可能です。

証券会社にお申し出の場合は、口座を開設している証券会社にお問い合わせください。

株主名簿管理人にお申し出の場合は、申出書面をご提出ください。

<sup>1</sup> 株主総会参考資料、事業報告、監査報告、計算書類、連結決算書類等